

渡邊頼純教授による夜間講座

ポストコロナの世界を読む

ー ファイナンシャルタイムズで見る世界 ー



渡邊頼純教授

一九七六年三月上智大学文学部哲学科卒業、ベルギー政府留学生としてCollege of Europe (経済学専攻) に学ぶ。国際関係論専攻上智大学院博士課程後期を単位取得満期退学(一九九〇年)。職務経験としては、一九八五～一九八八年在ジュネーブ国際機関日本政府代表部(専門調査員)、一九八八～一九九〇年GATT事務局関税部(経済問題担当官)、一九九〇～一九九五年南山大学経済学部(助教授)、一九九五～一九九八年欧州連合(EC)日本政府代表部(専門調査員)、一九九八～二〇〇二年大妻女子大学比較文化学部(教授)、二〇〇二～二〇〇四年外務省経済局参事官・外務省参与、二〇〇五～二〇一九年慶應義塾大学総合政策学部(教授)、二〇一九年四月より現職、慶應義塾大学名誉教授。二〇一五年四月より三菱ふそうトラック・バス株式会社監査役。

概要 ポストコロナの世界を読む ー ファイナンシャルタイムズで見る世界 ー

2020年は新型コロナウィルス(Covid-19)の世界的大流行、いわゆる「パンデミック」が世界を覆いつくし、その脅威はいまだ去っていない。既に世界中で約5000万人超が感染し、126万人以上の死者が出ている。未曾有のインパクトをもつこの21世紀のパンデミックは世界中のいたるところで政治的、経済的、社会的、文化的変化をきたしている。

本講座では、英国の経済専門紙である『フィナンシャルタイムズ(FINANCIAL TIMES)』の記事を原文(英語)で読みながら受講者と共にウィズ・コロナ、ポスト・コロナの時代を展望し、議論して行く。TOEFLやTOEICのスコアアップにも大いに役立つ実践的な講座となっている。

講習日

2/1(月)・8(月)・15(月)・22(月) 3/1(月)
◆ 開始 19:30 ~ 終了 21:00 (18:30 受付)

申込締切

1月25日(月)

受講料

10,000円(全5回分)
※事前入金制(お申込み後、口座をお知らせいたします。)

申込方法

ご予約は本学ホームページから受付いたします。ホームページより次のバナーをクリックするか、QRコード(青)を読み込んでください。



先生の情報をチェック



受講方式

◆ オンラインによる講習〔定員：200名〕
※zoomによるオンライン講習となります。

内容

回	日程	主題	内容
①	2/1(月)	パンデミックは世界経済にどのようなインパクトを与えたのか?	"Pandemic knocks one-tenth of incomes of workers worldwide"(24 September)等の記事を読みながら、Covid-19の世界経済への影響を考える。
②	2/8(月)	新型コロナ問題は教育にどのような影響を与えたか?	"School's out: Covid curbs hit students", "UK universities impose virus restrictions"(29 September)等の記事を読みながら、ウィズ・コロナ時代の教育を考察。
③	2/15(月)	トランプ政権の残したものの、トランプ大統領の「レガシー」とは?	"Trump claims Covid is 'rounding the turn' despite spike in US cases" (26 October), "Election and virus jitters hit stocks" (31 October-1 November)等を読む。
④	2/22(月)	ヨーロッパの現状を問う。今、フランスやドイツはどうなっているのか?	"Familiar path: Paris leads EU into lockdown" (31 October-1 November), "Germany imposes tough curbs as rising Covid alarm dents markets" (29 October)等を読む。
⑤	3/1(月)	英国のEU離脱(BREXIT)と日本	"EU urges blocunity on Brexit talks- Members told no side deals of negotiations fail.Time running out. Pound's slide continues."等を読む。

※記事につきましては最新の内容に変更する場合がございます。